

リーディングDXスクール事業【実践事例】

宮古島市立鏡原中学校（沖縄県）

【取組内容⑤】「チャット機能を利用した校内連絡の効率化」

取組内容

Googleチャットを活用し、校内連絡をチャットで行うようにした。教頭先生からの業務に関する連絡や学年での情報共有、ファイル共有などを行う。また、小中連携での連絡などもチャットで行うこととした。

工夫点

最初はLDX関係の情報を共有することが多かったが、教育委員会や教育事務所からの全職員向けの情報を教頭先生を中心に共有することが増えた。また、校務分掌や学年ごとのチャットスペースを作成することで、利便性を感じる事ができている。

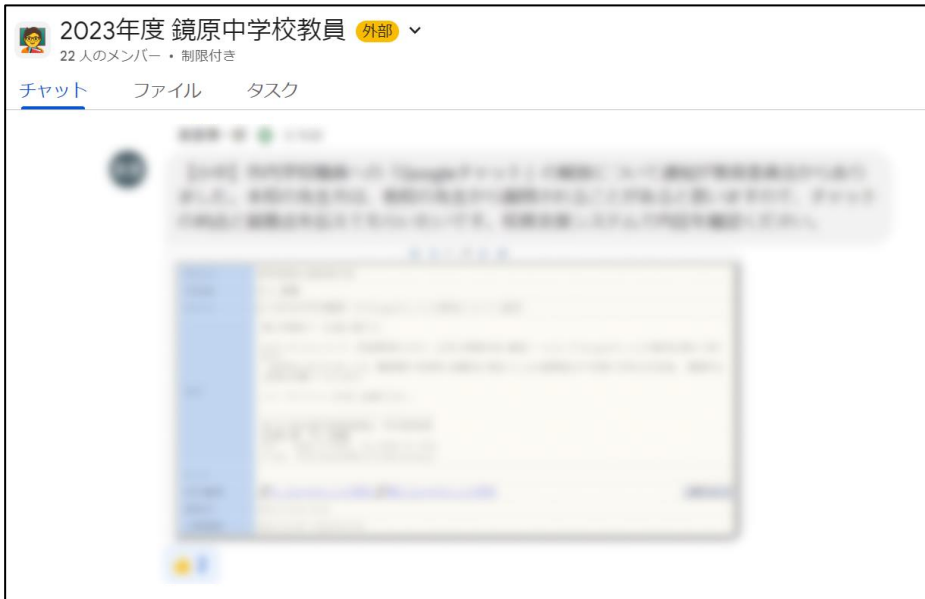
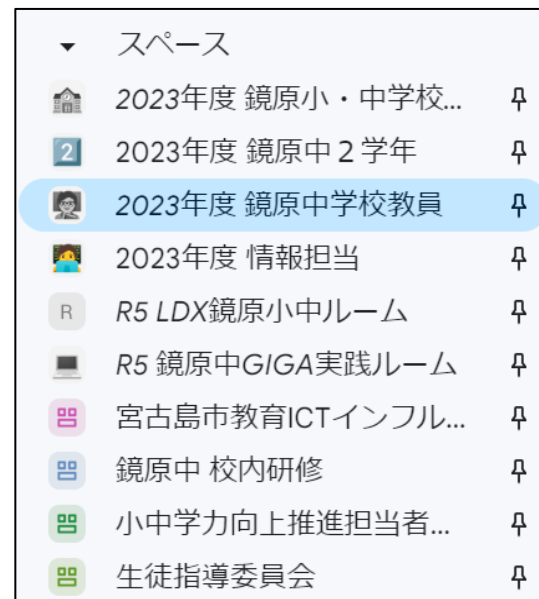


図1 本校全体のチャットスペース

教頭先生を中心に校務の情報共有が行われている。



現在のスペース

校務分掌や学年、小中連携などそれぞれのスペースがある。今後、宮古島市全小中学校にチャットが広まるため、より情報共有がしやすくなる。